



世界中から集まるボランティアと力を合わせよう!

インド(コルカタ) マザーテレサの施設でボランティア活動 ホームステイ滞在



7月～12月出発

(1月以降のご出発はお問い合わせください) レッスン数の変更や料金表に記載の週数以上も手配可能です。詳しくはお問い合わせください。



インド市内(イメージ)

●コースのおすすめ POINT!

- ◆ホームステイ先から施設までは毎日往復送迎付き
- ◆世界各国からボランティア活動に参加している
- ◆現地スタッフ(日本語)によるサポート付き

ボランティア施設例

- プレムダン**
身寄りのない老人や、貧しくて医者にかかれな病人が暮らす施設。
- カリガート**
通称「死を待つ人の家」貧しく世間から見放された重症の病人。または栄養失調などの病人が暮らす施設。
- シュシュ・パパン**
ほとんどが10才に満たない親のない子どもたちの家。
- ダヤダン**
ハンディキャップのある子どもたちが暮らす施設。



※食事や着替えなどの介助、洗濯などをボランティアとして行います。特別な知識や経験などは問われません。世界中から集まるボランティアと協力しながら進めていますので初めてでも安心して活動が行えます。

研修期間	1週間	2週間	3週間	4週間
宿泊数	6泊	13泊	20泊	27泊
毎日出発	旅行代金			
コルカタ	108,000円	158,000円	198,000円	248,000円

インドの習慣

<挨拶>
インドの挨拶と言ったら、「ナマステ」。インドでは朝でも夜でも合掌して笑顔で「ナマステ」と挨拶をしましょう。人と別れる時も「ナマステ」の挨拶でOKです。合掌はインドでは日本のお辞儀にあたる仕草となります。「ナマステ」はヒンドゥー教の挨拶ですが、宗教に関係なく全インドでよく使い、【あなたを敬う】と言う意味を持ちます。

<浄の手 右手・不浄の手 左手>
インドでは右手を浄の手としております。握手は必ず右手で行うのと、物を受け取る時も右手で受け取るようにしましょう。インド人は食事をする時も必ず右手で食べる様。常に気を使っています。また、女性の場合は、相手によって握手に応じなくても大丈夫です。不浄の手(左手)は、トイレで用を足した後に洗い流す時に使います。その為、握手をするときに左手を差し出すのは失礼に当たりますので注意しましょう。

<服装>
インドでは、肌を露出する習慣がありません。旅行者でもノースリーブやミニスカート、ショートパンツ等肌の露出が多い服装は避けましょう。また、寺院の中に入る際は、靴を脱ぐのがマナーとなっています。

<インド人のYESとNO>
インド人のYESは首を横に振ります。日本人と真逆のボディランゲージです。たまたに、YESなのかNOなのか区別がつきにくいところがあり、中々慣れるまで大変です。インドは国自体が広いので、地域によって身振りや首の振り方等パターンが色々あるため、難しいです、常に首を横に振っている(顎を左右に振っているイメージ)場合は、肯定していると思ってください。私たち日本人には否定されている気分ですが。。そこがまたインドの面白いところでもあります。

最後に。。。一筋縄では行かないのが、多種多様な文化を持つインド! 日本に住んでいたら経験出来ない異文化に触れることが出来るのがインドです。



(イメージ)



ボランティアの雰囲気(イメージ)



ボランティアの雰囲気(イメージ)

●スケジュール表 4週間の場合

日程	内容	宿泊
1	コルカタ着 出迎えドライバーと各滞在先へ ホームステイ滞在開始	
2 5 27	マザーテレサ施設ボランティア開始 ※初日は、現地スタッフが同行し、施設登録手続きをいたします。その後、各施設でのボランティアが開始されます。 ※ボランティアは基本的に木曜日以外毎日行います。他のボランティアと共に積極的に行動してください。 ※滞在中に1回コルカタ市内観光が付きまます。	ホームステイ (1人部屋)
28	コルカタ空港へ	

※往復航空券は含まれておりません。ご希望に応じたアレンジが可能となりますので、詳しくはISSまでお問い合わせくださいませ。

●代金に含まれるもの

ボランティア	滞在費 (ホームステイ 1人部屋)	食事代 (週14食)	現地空港 往復送迎費	ホームステイ 施設送迎費
--------	-------------------------	---------------	---------------	-----------------

●代金に含まれないもの

上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
往復航空券 / 自由行動中の一切の費用 / 海外留学保険 / 日本国内の交通費 / プログラムに含まれない飲食費 / 現地追加アクティビティ等のオプション費用



ボランティアの雰囲気(イメージ)

インド コルカタ

イギリス統治時代は「カルカッタ」の名称で知られていた、西ベンガル州の州都。ムンバイとデリーに次ぐインド第三の人口を誇る都会です。一年中温暖で6月から9月の夏が雨季であり、気温、雨量ともに最大となる一方、冬季である12月や1月は雨量も少なくなります。道ばは人、車、牛などが溢れ、今では少なくなった人力車やトラムなどの交通機関が今でも活躍しています。この街を訪れると混沌とした熱気、街の雑踏を肌で感じる事ができるでしょう。

コルカタ市内観光付き

コルカタ市内には、イギリス植民地時代の代表的な建築物「ビクトリア・メモリアル」、インドの歴史が分かる「インド博物館」カーリー女神を祭っているヒンドゥー教寺院「カーリー寺院」など見どころがいっぱい。そんなコルカタ市内をガイドとともに観光します。

マザーテレサについて

1910-1997

1979年にノーベル平和賞を受賞。「私は受賞に値しないが、世界の貧しい人々に代わって賞を受けました。」受賞後も路上生活者やストリートチルドレンを施設で保護するという活動を続け、彼女の活動、思想は今でも全世界の後継者によって受け継がれています。



(イメージ)



(イメージ)